

2023年6月26日

各位

三井住友信託銀行株式会社

## 京都市との「カルチャープレナーの創造活動促進事業等の実施に関する協定」の締結 および寄附の実施について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、京都市(市長:門川 大作)が実施する「カルチャープレナーの創造活動促進事業(※1)」(以下「本事業」)において京都市と相互に協力していくことを目的に連携協定を締結いたしました。

また、京都市が実施する本事業に対して、地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)による1,500万円の寄附を実施しましたことをお知らせします。

### 1. 本件の背景・目的

京都市では、文化・芸術的価値観への愛着等をエネルギーの起点に、共感者を増やして文化的遺伝子を残しながら、事業化へ繋げる起業家を「カルチャープレナー(文化起業家)」として注目しています。京都市は、カルチャープレナーが創造する社会的インパクトや当該価値の新しい評価軸を京都から提唱し、文化・芸術に投資する新しい潮流を京都から生み出すとともに、京都での創造的な人々の集積や定着を図るため、本事業を令和5年度から実施しています。

当社は、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据え、地域経済の中軸を担う自治体、大学、企業等の結節点となり、地域の事業創出や資金需要を起し、社会課題解決型の新たな金融仲介機能を発揮することで、地域のエコシステム構築へ貢献することを目指しています。

京都市と当社は、これまでも連携して地域課題の解決に向けた取り組みを進めてきました。本件は、グローバルに文化・芸術分野へのインパクト投資の加速が見込まれるなか、我が国が持つ文化・芸術の経済的価値を見える化し、多様な文化・芸術領域における地域での新たな事業創出に向けて、相互に協力・連携していくものです。

### 2. 本事業の実現に向けた連携協定について

今般、京都市と当社が本事業における連携をより一層強化することが、双方の目指す姿・ありたい姿に通じるものと合意したことから、以下に掲げる事項を内容とする連携協定を締結いたしました。

- (1) カルチャープレナーの社会的インパクトの見える化に関する知見の共有
- (2) カルチャープレナーのネットワークの創出
- (3) 持続可能な事業実施に向けた資金獲得策の検討

当社は、このような地域課題の解決や新たな社会的価値の創出に向けた、産官学金連携による取り組みへ積極的に参画することで、イノベーションの創出や社会実装を支援していくと共に、自らの資金供給を呼び水として企業や投資家が有する資金の好循環の実現に取り組んでいきます。

(※1)カルチャープレナーの創造活動促進事業について

カルチャープレナー(文化起業家)における、京都を含む国内外の先進事例をリサーチし、カルチャープレナーの評価軸や社会的インパクトの見える化を図るためのアワードを開催するほか、カルチャープレナーを京都に定着、集積させ、その活動を促進させるためのラウンドテーブル・交流会等を開催する予定としています。

以 上